

平成二十四年八月三十一日受領
答弁第三七三号

内閣衆質一八〇第三七三号

平成二十四年八月三十一日

内閣総理大臣 野田 佳彦

衆議院議長 横路 孝弘 殿

衆議院議員浅野貴博君提出外務省人事に係る各種報道の真偽等に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員浅野貴博君提出外務省人事に係る各種報道の真偽等に関する質問に対する答弁書

一から四まで及び七について

御指摘の報道は承知しているが、お尋ねの人事については、何ら決まっていない。

五について

平成十四年七月二十二日に取りまとめられた「外務省改革に関する「変える会」―最終報告書―」において、「次官は外務省組織の最頂点であり、従って最終ポストたるべきである。」との記述がなされている。

六について

平成十六年九月十三日に野上義二元外務事務次官を英国駐^{きつ}筈特命全権大使に任命した。